はばたき

令和6年 4月11日 世 **羅 西 中 学 校** 学校だより(第1号)

http://www.edu.town.sera.hiroshima.jp/seranishi-jhs/

令和6年度のスタートにあたって

校庭の桜が満開となり、春爛漫を迎えた中、始業式(8日)と入学式(9日)を無事に挙行することができました。

新入生 14 名のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんの入学を先輩たちや先生方は、楽しみにしていました。「今日から中学生として頑張るぞ」という強い決意と意欲は、入学式でのみなさんの元気で、そして堂々と入場する姿と呼名の返事に感じることができ、とても嬉しかったです。



入学式の式辞でお話ししたように、校訓『自主・自律・創造』を心に留め、中学生としての自 覚を日々、深めていきましょう。

2,3年生のみなさん,進級おめでとうございます。生徒会ビジョン「切磋琢磨し合い,花開く世羅西中」,スローガン「昇華」を掲げての令和6年度が本格的にスタートしました。1年生を含めた全校生徒54名で、このビジョンとスローガンを達成するために、「たくさんのジャガ

イモを綺麗にする方法」をエールの気持ちを込めて始業式に話しました。

ジャガイモが水の中で、互いにぶつかり合い、転がり合う中で、土が落とされ綺麗になるのと同じように、世羅西中学校の生徒同士が、より良いものを生み出すために、また、今の自分をさらに成長させるために、時には、ぶつかり合い、ともに悩み、ともに苦しみながら、最後は仲間とともに喜びを分かち合い、自分の成長を実感できる…そんな1年であろうと伝えました。今年一年で全校生徒一人一人が、大きく成長することを本当に楽しみしています。

保護者・地域の皆様、令和6年度も、引き続き、本校の教育活動へのご理解・ご支援・ご協力をどうぞ、よろしくお願い申し上げます。

誓しい言葉 新入生代表 三木 翔太<抜粋>



(中略) 僕たちは部活動や世羅 西中学校伝統の「明神の舞」, そ して新しく始まる学習を楽し みにしています。様々な場面 で, 周りの状況をよく見て, 人

任せにせず、自分から行動する「主体性」、当たり前のことを当たり前にする「凡事徹底」を意識し、最後まであきらめずにやりきることを目標にがんばります。

これからの中学校生活には多くの不安もあります。しかし僕たちは、どんなことにも全力で取り組み、助け合いながら前に進んでいきます。どんな困難があっても、14名全員が、自分と向き合い、仲間と共に協力することで乗り越えていきたいと思います。

歓迎の言葉 生徒代表 畠黒 湖大郎<抜粋>



世羅西中学校に入学される14名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今, 皆さんは中学生になった喜びで 希望に胸をふくらませると同時に, 新

たな生活に多くの不安をもっていると思います。

2年前、僕たちも多くの期待や不安と共に入学してきました。部活動や新しい教科など、小学生の頃とは大きく変化したところもあり、初めはとても大変でした。しかし、先輩方や先生方の支えもあり、多くのことを乗り越えてきました。先輩方が僕たちにしてくださったように、僕たちも先輩として皆さんを支え、助けていきます。一緒に充実した学校生活を送っていきましょう。

	令 和	116年度	教職員		(4/10 現在)
職名	氏		学年等	教 科	部活動
校 長	杉 本 克	之	はろしくお	盾しいった	1.=7
教 頭	瀬尾英岡田真	寿	とうしてむ	际只し「し「/こ	.0690
	岡田真	志 1 学	年 担 任	国 語	軟式野球部
	田中梨	沙 1 学	年所属	音 楽	吹奏楽部
	松田穂	香 1 学	年 所 属	英 語	吹奏楽部
		次 1 学	年所属	理 科	
	埜 上 耕	稳 2 学	年 担 任	社 会	軟式野球部
教 諭	高田 直	也 2 学	年所 属	保健体育	バレーボール部 陸 上 部
521 533	野田	雅 2 学	年 所 属	技術	バレーボール部
	<u></u>	哲 3 学	年担任	理科	陸上競技部
	橋本慶	t= 6.1	<u> </u>	数学	卓 球 部
	池上直	子 3 学	年 所 属	英語	卓 球 部
	柳原 茉	希 甲山中	学校所属	家 庭 科	
教育補助員	松崎伸	- 3 学	年 所 属		
養 護 教 諭	盛貞 桃		年 所 属		4-47
主事	奥 迫 智				
非常勤講師	熊谷 美	雄		美 術	
非常勤講師	田丸英		ル・サポー ス タ ッ フ		
A L T	Liron Avita			英 語	
特別非常勤講師	瀬尾 紀			国語(書写)	
特別非常勤講師	吉田 和	雄		保体(剣道)	
スクールカウンセラー	川岡	史			
ntk ピルユコ	D公子 (ニ) ハー	-1 -4 1			

階段掃除を行いました!



新入生が気持ちよく投稿ができるように、また、新学期を新たな気持ちで迎えるために、各部活動単位で、階段掃除を行いました。進級した自分たちの自覚を高めるとともに、新入生を迎える準備ができました。



新入生オリエンテーション

4月10日(水)

新入生に,世羅西中学校生徒会の,ビジョンとスローガン,生徒委員会,部活動などについて説明しました。新入生は,真剣に聴き,先輩の堂々とした姿を目の当たりにして感動するとともに,先輩への憧れの気持ちをもったようです。

生徒会ビジョン 『切磋琢磨し合い花開く世羅西中』

ビジョンには、今より質の高いものを目指して、互いに助け合って相乗効果を発揮することで、 双方のレベルが向上していくという思いを込めています。

スローガン『昇華(しょうか)』

今の世羅西中学校の状態から更なる高度な状態へ飛躍するという意味があります。

得意な部分は更に伸ばし、苦手な部分にもチャレンジしていける姿を目指していきましょう。





昨年度3月に全校朝会で発表した2名の作文を掲載します。



「1年間のまとめと新年度の決意」

(**令和5年度**) **1年** 宮本 佳誠

僕はこの一年間を通して成長したことと新年度に 頑張りたいことについてお話します。

僕は、一学期や二学期の時、全然提出物ができていませんでした。毎日の授業で出された課題やデイリーライフのような毎日やらないといけない提出物を出せない状況が当たり前になっていました。「家で

やればいいじゃん」とよく言われましたが、家ではやる気が出ず、いつも後回しにしていました。その結果、定期試験の前後や夏休みなどの長期休暇の後は放課後の居残り学習が続き、好きな卓球ができない時期がありました。そうした状況を変えるために、まずはデイリーライフを朝提出することから頑張りました。毎日忘れずに、というところまではできませんでしたが、少しずつ提出することが当たり前になってきたと思います。教科の課題に関しては、締め切りまでに絶対に終わらせるという意識がこの一年間で強くなったと思います。実際に、学年末試験の提出物はテスト前にはほぼ終わっていました。この一年間を振り返ると、最初は難しいことも多くあったと思いますが、少しずつ成長できたのではないかと感じています。。

新年度になると、学年が上がり、後輩ができます。先輩としての姿が 見せられるように、二つのことを頑張りたいと思います。一つ目は、引き続いて、提出物です。新年度はすべての提出物を締め切りまでに出し切りたいです。二つ目は、その提出物を出すために家庭学習をすることです。今年度は、家庭学習が少なく、そのせいで課題が終わらないということが多かったです。また、先日卒業した三年生が入試に向けて勉強に励んでいるのを見て、今のままでは二年後が大変だと感じました。この二つを頑張ることで、新年度をこの学校を支える二年生として、後輩に信頼される先輩として、過ごしていきたいと思います。



「1年間のまとめと新年度の決意」 (令和5年度) 2年 大久保 汰一 僕は、この一年間、リーダーになるため に大切なことを、三年生の皆さんの姿を 見て勉強してきました。その中で、三年 生になる上で大切だと思ったことが二つ あります。

一つめは「事前準備」です。「明神の舞」を例に挙げると、 三年生は事前に担当の先生と連携を取ったり、練習計画を 考えてくださったりと、目に見えないところでたくさん動 いてくださっていたことが分かりました。学校全体をリー ドしていくためには、そういった見えない「事前準備」が大 切になってきます。十八代目「明神の舞」では、そのような 伝統も受け継いでいきたいと思います。

二つ目は「協力」です。僕は三年生が教室で椅子を円にして話し合っている様子を何度も見ました。生徒会の活動などを、全員で協力して行っていることが印象に残りました。 どんな活動も、一人で成功させることはできません。来年度は、「協力」も大切にしていきたいです。

四月からは、僕も生活委員長という立場から、三年生から学んだ二つのことを大切にして、全校生徒がよりよい学校生活を送れるようにしていきます。

校長コラム「未来」4

今回のコラムでは、学校教育目標「豊かな心で主体的に学び合い、<u>自己実現を果たせる</u>生徒の育成」についてお話しします。

『自己実現』の本校での定義は、「自分の幸せを追求すると同時に、他者の幸せを探求できる生き方」です。 この『自己実現』に迫ることができているかの指標として、本年度は、ルーブリック評価を導入し、生徒と教員が共通の評価基準をもとに教育活動を進めてまいります。

観点は、「自己効力感」、「自己有用感」、「表現力」の3 つです。

『自己効力感』は、「目標に向かって「自分はできる」と信じて取り組むことができる。」こと。

『自己有用感』は、「誰かに必要とされていると感じることがある。」こと。

『表現力』は、「自分の考えや思い、気づいたことを発表や行動などで表現することができる。」ことです。評価基準は次のとおりです。

区分	A	В	С
自己効力感	目標や課題を見つけ、課題解決に向けて最後まで取り組み、自信を持つことができた。	目標や課題を理解し、自ら考えて取り組むことができた。	決められた目標や 課題に取り組もうと した。
自己有用感	自分の役割を果たし、周りの 人と指摘し合いながら成長 し、集団に貢献できた。	自分の役割を理解し、周りの 人と協力しながら取り組む ことができた。	自分の役割に取り 組もうとした。
表現力	他者との対話や交流を通して、新たな気づきや学びを 適切な方法で表現できた。	自分の考えや思いを持ち, 相手に伝わるように表現で きた。	自分の考えや思い を表現しようとし た。

この評価基準のもと,世羅西中学校の全ての教育活動を通じて3 観点を高め,『自己実現を果たせる生徒の育成』に令和6年度は迫ってまいります。

日	曜	4月の行事予定	日	曜	5月の行事予定
1	月		1	水	朝会 地域安全学習(予備日)
2	火	6	2	木	明神登山(新入生歓迎)
3	水	*	3	金	〈憲法記念日〉
4	木		4	土	〈みどりの日〉
5	金	階段掃除 PTA 本部役員会	5	日	〈こどもの日〉
6	Ŧ		6	月	〈振替休日〉
7	Ш	2 2 2	7	火	スクールカウンセラー来校日
8	月	始業式	8	水	朝会 眼科検診 13:50
9	火	入学式	9	木	
10	水	朝会 新入生交通安全教室 家庭訪問 身体測定	10	金	学校安全の日
11	木	家庭訪問 学校安全の日 学びの7か条講習会	11	±	陸上県選世羅郡予選 PTA 草刈り AM
12	金	家庭訪問 PTA 総合役員会	12	Ħ	せらにし小運動会
13	±		13	月	
14	日		14	火	* *
15	月	全国学力学習状況調査生徒質問紙 部活動正式入部(1年)	15	水	朝会 家族の日
16	火	スクールカウンセラー来校日	16	木	スクールカウンセラー来校日
17	水	朝会 家族の日	17	金	PTA参観日 (3年PTC 環境整備作業)
18	木	全国学力学習状況調査(国・数)	18	±	
19	金	PTA 参観日 PTA 総会 学級懇談会 部活動懇談会	19	B	
20	±		20	月	給食費口座振替
21	日	***	21	火	
22	月	給食費口座振替	22	水	朝会 明神の舞結成式⑥
23	火		23	木	歯科検診 13:30
24	水	朝会	24	金	0,1
25	木		25	土	南部地区春季大会
26	金	地域安全学習 第1回学校運営協議会	26	日	南部地区春季大会 道の駅世羅9周年感謝祭出演吹奏楽部
27	土	せら交通安全教育の日	27	月	
28	Ħ		28	火	
29	月	〈昭和の日〉	29	水	朝会
30	火	スクールカウンセラー来校日	30	木	心電図検査(1年生) 13:30
			31	金	英検① 学校諸費口座振替